

## 都市計画道路牧野長尾線整備事業に伴う説明会の主な要望・意見・質疑応答について

### 道路計画、構造について

#### 【質問】

住宅内の現道と牧野長尾線が交差する部分について整備後の形状はどうなるのか。また各交差点部分に信号はつくのか？

#### 【回答】

現道の整備後の形状について、全ての現道の通行機能は確保しますが、一部、現道と牧野長尾線に高低差があり接続できない箇所があります。信号については警察が設置します。現在の警察との協議では設置しない予定ですが、供用後の交通状況や皆さんのご意見を踏まえ、引き続き協議します。

#### 【質問】

整備後の騒音対策はどうなっているのか？防音壁は設置するのか？

#### 【回答】

騒音を低減させる排水性舗装を計画しております。普通の舗装ではタイヤ溝と舗装面の間に挟まれた空気の逃げ道がなくなり、空気が圧縮され、騒音が発生します。排水性舗装では、空気が逃げる隙間があるので、音を吸収し騒音を低減します。

防音壁は設置しませんが、道路と宅地との高低差がある箇所については、転落防止柵を設置します。

#### 【質問】

道路の横断形状として、高齢者も多く、通行が困難な横断歩道橋はやめてほしい。

#### 【回答】

当該地区（すみれ台自治会）に横断歩道橋は設置しません。長尾播磨谷地区には、構造上、長尾霊園への通行機能確保のため、横断歩道橋を設置します。

#### 【質問】

JRアンダーパス部はどのくらい掘り下げるのか？

#### 【回答】

道路構造令（国土交通省制定）では、アンダーパスやトンネル等のような道路の上に道路施設を設ける場合、道路の地面の高さからその道路施設までの高さを、やむを得ない場合を除き車道部では4.5m以上、歩道部では2.5m以上あける必要があるとしているので、掘り下げるのは約5mです。また、施工後の道路から高架までの高さは、車道部で4.7m、歩道部で2.5mと予定しています。

### 工事について

#### 【質問】

工事中、特に朝方にダンプ等が待機する際、騒音が気になるため対策してほしい。

#### 【回答】

アイドリングストップするよう指導し、車両の待機場所等もできる限り宅地を避ける等の配慮します。

**【質問】**

工事中、苦情等があった際の連絡先は？

**【回答】**

苦情がないように努めますが、万が一何かありましたら道路整備課(050-7102-6521)に連絡ください。

**【質問】**

最近、暴風、大雨等想定外の異常気象があるので、工事中も緊急時の配慮をしてほしい。

**【回答】**

道路の設計に関しては、道路の基準に基づき設計を行い、道路の工事中に関しては現場状況等に十分に配慮し、安全第一で取り組みます。

**【質問】**

他工事で工事後の舗装の沈下があった。埋戻しの際は、確実に転圧してほしい。

**【回答】**

埋戻しの際だけでなく、全工程において指導し、安全第一で取り組みます。

**【質問】**

J Rのアンダーパス工事の搬入経路は？ J Rの工事と枚方市の道路整備工事の時期は重複するのか？

**【回答】**

J Rの工事は基本的に長尾播磨谷地区側より搬入する計画ですが、やむを得ず長尾東町地区側から搬入する工事もあります。枚方市の道路整備工事はJ Rの工事終了後に行う予定です。

**その他**

**【質問】**

道路ができることによる騒音を懸念している。二重サッシ等の改築の補助金はあるのか？

**【回答】**

道路の騒音が環境基準を超過することは無いと考えていますが、生活に支障となる状況であれば、防音壁を設置する等の道路施設として改善を検討します。二重サッシ等の改築の補助金はありません。

**【質問】**

工事に伴う家屋等の損傷の際の補償はあるのか？また、今回の工事で家屋調査等の実施はするのか？

**【回答】**

工事に起因した損傷は補償します。家屋調査について、今回の工事では行いませんが、J R工事後の道路整備工事（現地盤を掘下げる区間）の際は掘削影響範囲内について調査する予定です。

**【質問】**

新しい道路にバスは通るのか？

**【回答】**

利用状況等を踏まえ、バス会社が検討するものであるため、現在のところ未定です。

**【質問】**

道路区域外の残地はどうか？道路完成前に買取り等協議できるのか？

**【回答】**

残地面積にもよりますが、まず隣接者への意向調査により、買取っていただけるか検討します。協議時期は、基本的には道路整備完了後です。

**【質問】**

日本珪砂前の道路は、市の所有となっているのか？

**【回答】**

寄付收受により、市の所有となっています。

**【意見】**

全体の工事内容について、完成後の鳥瞰図やバーチャル技術を用いて、分かりやすく説明してほしい。

**【回答】**

平成 28 年度の詳細設計委託で分かりやすい資料を作成するよう検討します。